

高校日语专业基础课系列教材



丛书主编：胡振平

新编 (1 — 2 册) 日语阅读 教师用书

魏丽华 编著



南开大学出版社

69.4
5
6958

高校日语专业基础课系列教材

《新编日语阅读 (1-2 册)》

(教师用书)

魏丽华 编著

南开大学出版社

天津

图书在版编目(CIP)数据

《新编日语阅读》1~2册教师用书 / 魏丽华编著.

天津:南开大学出版社,2005.1

ISBN 7-310-02203-3

I. 新... II. 魏... III. 日语—阅读教学—高等学校—教学参考资料 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 109119 号

版权所有 侵权必究

南开大学出版社出版发行

出版人:肖占鹏

地址:天津市南开区卫津路 94 号 邮政编码:300071

营销部电话:(022)23508339 23500755

营销部传真:(022)23508542 邮购部电话:(022)23502200

*

天津市宝坻区第二印刷厂印刷

全国各地新华书店经销

*

2005 年 1 月第 1 版 2005 年 1 月第 1 次印刷

787×1092 毫米 16 开本 11.25 印张 270 千字

定价:20.00 元

如遇图书印装质量问题,请与本社营销部联系调换,电话:(022)23507125

使用说明

本书为《新编日语阅读》的教师用书。

因为两册书的内容、文章长度与难度、课后练习题的不同，因此教师用书的设置也不完全相同。

第一册书分为授课建议、出题意向、相关链接、练习答案、推荐阅读等五部分。推荐阅读的文章均为与课文内容相关的文章，对文章的理解起辅助作用。另一方面，也希望能够对自学的学生起到扩充阅读量的作用。

第二册教师用书将授课建议改为文章分析，希望对文章理解起到一定作用。其中，前半部分分为文章分析、推荐链接、练习答案、补充阅读等四部分；后半部分因为文章比较长，难度也比较高，课后练习题又都为主观题，因此教师用书也相应调整为文章分析、推荐链接、练习答案三部分。

希望本书能对教学者和自学者都有所帮助。

编者

2004/7

目 录

《新編日語閱讀》第一冊

第1課	桃太郎	(3)
第2課	桃太郎 (続)	(5)
第3課	お風呂とトイレ	(8)
第4課	「きつねうどん」と「たぬきそば」	(10)
第5課	言葉とその本当の意味	(12)
第6課	言葉の使い方	(14)
第7課	食べ物と体重	(16)
第8課	空気と水の起源	(18)
第9課	ノグチゲラの住む森	(20)
第10課	日本の音楽	(22)
第11課	能と狂言	(24)
第12課	色の感じと暮らし	(26)
第13課	環境と日常生活	(28)
第14課	臓器移植	(30)
第15課	日本の夫のジレンマ	(33)
第16課	食事とお茶時	(36)
第17課	日本人のスギ花粉症	(38)
第18課	じゃんけんを考える	(40)
第19課	血液型による性格判断	(42)
第20課	中国人の黒色幽默 (ブラックユーモア)	(44)
第21課	分相応と分不相応	(46)
第22課	科学者の頭	(48)
第23課	カラオケについて (一)	(50)
第24課	カラオケについて (二)	(52)
第25課	出る杭は伸ばそう	(55)
第26課	日本人って「冷たい」のかなあ	(57)
第27課	緑と青の自然	(59)
第28課	青春漂流	(61)
第29課	外来語と日本文化	(63)

第30課	比喻	(66)
第31課	場面と話し方	(68)
第32課	ノーベル賞特集	(70)
第33課	最初の失敗であきらめてはいけない	(73)
第34課	非行問題	(75)
第35課	貝塚が教えるなど	(78)
第36課	言葉一つで世界が	(81)
第37課	日本の映画を見よう	(84)
第38課	ペット幻想	(86)
第39課	仕事中心主義の弊害と生きがい	(88)
第40課	言葉とそれ以外の要素	(91)

《新編日語阅读》第二冊

第1課	大相撲おもしろ話	(95)
第2課	「愛」のかたち	(98)
第3課	美を求める心	(100)
第4課	愛の消印	(102)
第5課	落ちる男、飛ぶ女	(104)
第6課	外国人との付き合い方	(106)
第7課	楽しみは過程にある	(109)
第8課	漢字の性格	(111)
第9課	毎日の科学	(113)
第10課	遺伝子組換え穀物 ——科学技術の光と陰.....	(115)
第11課	茶碗の湯	(118)
第12課	友情の杯	(121)
第13課	天然の禁色	(124)
第14課	あの頃の気持ち	(127)
第15課	旅について	(130)
第16課	松下幸之助物語	(132)
第17課	人間の時間について.....	(134)
第18課	ネットショッピング.....	(136)
第19課	家族の呼び方について.....	(139)
第20課	「余暇」のすすめ	(141)
第21課	話体と文体.....	(143)
第22課	毛丹青が見た「21世紀日本語の風景」.....	(145)
第23課	モナ＝リザには眉がない.....	(146)
第24課	日本語の特質.....	(154)
第25課	羅生門.....	(155)

第 26 課	座・間・家第.....	(157)
第 27 課	『二十歳のころ』 ——曾野綾子にきく	(158)
第 28 課	猫（ねこ）の事務所	(159)
第 29 課	日本文化の雑種性	(161)
第 30 課	異性の間の友情	(162)
第 31 課	道具と文化.....	(163)
第 32 課	私の個人主義.....	(164)
第 33 課	9・11と「黙示録」 ——田川建三さんに聞く	(166)
第 34 課	本との出会い	(167)
第 35 課	今日と明日の芸術	(168)
第 36 課	知的亡国論	(169)
参考书目		(170)

《新编日语阅读》第一册

第一課 桃太郎

授课建议:

“桃太郎”是日本传统故事的代表作之一，其故事内容广为流传。建议进入本篇讲解之前，先让学生多了解一些日本传说故事的知识，多认识一些有代表性的故事主人公如「一寸法師」「瘤取りじじい」「浦島太郎」等等。并引导学生去探索日本文化视点下的传说文化的特点，以及传说文化中反映出的日本的民族特性。

最好多使用图片，使学生有实感认识，并可激发学习积极性。另外，也可用系列图片练习学生的口头表达能力，锻炼学生在脱离书本的条件下，用自己的语言，或用角色分配的方式讲述故事内容。

出题意向:

练习题以词汇题为主。其中第三题主要是让学生从词语使用中认识主仆关系下的敬语使用规则。

相关链接:

<http://www.digital-lib.nttdocomo.co.jp/kikakuten/mukashi/mukashi1/momo.html>

练习答案:

(一)

- 1、①存在の場所 ②目的 ③結果 ④対象
- 2、①心配 ②出口 ③開ける ④家来
- 3、(略)

(二)

- 1、A 2、C 3、D 4、C 5、D

推荐阅读:

浦島太郎

むかし、むかし、あるところに浦島太郎という心やさしい漁師が住んでいました。ある日のことです。浜辺を歩いていると一匹の亀が子供達にいじめられているのを見ました。そこで浦島太郎は亀を助けてやりました。

数日すぎたある日、いつものようにつりをしていると亀が海から出てきま



した。

「浦島太郎さん、僕はこの間あなたから助けられた亀です。お姫様があなたを竜宮城におつれしなさいというのでお迎えにまいりました。」

浦島太郎はさっそく亀のこうらに乗ると海の中に入っていました。

竜宮城はさんごに囲まれ、魚が泳ぐ、それはそれは美しいお城でした。お姫様はそれはそれは美しいお方でした。



「浦島太郎さん、どうかごゆっくりしていって下さい。」

浦島太郎は時間のたつのも忘れて楽しみました。まるで夢のような毎日でした。数日が過ぎ、浦島太郎は村のことやお母さんのことを思い出しました。

ついに別れの時がやってきました。別れぎわ、お姫様は浦島太郎に小さな箱を手渡しました。

「浦島太郎さん、もし困ったことがあったら、この箱を開けなさい。」

亀に乗って村に帰った浦島太郎は、どうしたことか自分の家もお母さんも見つけれませんでした。村はまったく変わっていました。どうしたらよいかわからなくなってしまい、箱を開けてみることにしました。すると白いけむりが出てきて、浦島はあっという間におじいさんになってしまいました。



竜宮城で楽しく過ごしている間に、何百年も経ってしまったのです。今どこにいるのか、夢なのかわからなくなってしまいました。

出題意図:

国語

読解能力

読解能力

(一)

1. ① 竜宮城 ② 亀 ③ 浦島太郎 ④ 浦島太郎

2. ① 浦島太郎 ② 亀 ③ 浦島太郎 ④ 浦島太郎

3. (調)

(二)

1. A 2. B 3. C 4. D 5. B 6. C

読解能力

読解能力

第二課 桃太郎（続）

授课建议：

本篇文章作者为著名作家芥川龙之介。对二年级的学生来说，这个名字可能还有些陌生。因此，作家生平及作品简介不可或缺。另外，相对第一课，本篇文章稍有些难。文字的疏通不可缺少。但最重要的是两篇文章的对比以及对本篇文章的主题把握。

另外：

1、本文中出现了很多别的传说故事的主人公。因此这类故事及其人物特征的掌握直接关系到对本篇文章的理解。建议学生在课前预习中查找资料，在课上汇报查找结果。这样既可提高课堂学习效率，又可培养学生的自主学习能力。

2、桃太郎的故事在日本家喻户晓。那么，芥川笔下的桃太郎与传说中的有何不同？鬼岛又有何不同？

3、启发学生的想象力：如果是你，如何续写桃太郎？作者为什么这样写？

出题意向：

本篇中口语化的表达比较多，特别是终助词的使用表达了不同的语气。因此将会话中的终助词的语气表达作为练习之一。当然副词的练习也必不可少。另外，文章中出现的新句型也需要在练习中得到巩固。

相关链接：

<http://www.digital-lib.nttdocomo.co.jp/kikakuten/mukashi/mukashi1/index.html>

练习答案：

（一）

1、（略）

2、①ことごとく ②おまけに ③いずれも ④ことに ⑤しばらく

3、（略）

4、（略）

5、（略）

（二） 1、C 2、C 3、B

推荐阅读：（该篇文字较难，教员注意讲解）

猿蟹合戦

芥川龍之介

蟹（かに）の握り飯を奪った猿（さる）はとうとう蟹に仇（かたき）を取られた。蟹は臼（うす）、蜂（はち）、卵と共に、怨敵（おんてき）の猿を殺したのである。——その話はいまさらしないでも好（よ）い。ただ猿を仕止めた後（のち）、蟹を始め同志のものはどう云う運命に逢着（ほうちゃく）したか、それを話すことは必要である。なぜと云えばお伽噺（とぎばなし）は全然このことは話していない。

いや、話していないどころか、あたかも蟹は穴の中に、臼は台所の土間（どま）の隅に、蜂は軒先（のきさき）の蜂の巣に、卵は粃殻（もみがら）の箱の中に、太平無事な生涯でも送ったかのように装（よそお）っている。

しかしそれは偽（いつわり）である。彼等は仇（かたき）を取った後、警官の捕縛（ほばく）するところとなり、ことごとく監獄（かんどく）に投ぜられた。しかも裁判（さいばん）を重ねた結果、主犯（しゅはん）蟹は死刑になり、臼、蜂、卵等の共犯は無期徒刑の宣告を受けたのである。お伽噺（とぎばなし）のみしか知らない読者はこう云う彼等の運命に、怪訝（かいが）の念を持つかも知れない。が、これは事実である。寸毫（すんごう）も疑いのない事実である。

蟹（かに）は蟹自身の言によれば、握り飯と柿（かき）と交換した。が、猿は熟柿（じゅくし）を与えず、青柿（あおがき）ばかり与えたのみか、蟹に傷害を加えるように、さんざんその柿を投げつけたと云う。しかし蟹は猿との間（あいだ）に、一通の証書も取り換（か）わしていない。よしまたそれは不問（ふもん）に附しても、握り飯と柿と交換したと云い、熟柿とは特に断（ことわ）っていない。最後に青柿を投げつけられたと云うのも、猿に悪意があったかどうか、その辺（へん）の証拠は不十分である。だから蟹の弁護に立った、雄弁の名の高い某弁護士も、裁判官の同情を乞うよりほかに、策の出づるところを知らなかったらしい。その弁護士は気の毒そうに、蟹の泡を拭ってやりながら、「あきらめ給え」と云ったそうである。もっともこの「あきらめ給え」は、死刑の宣告を下されたことをあきらめ給えと云ったのだから、弁護士に大金（たいきん）をとられたことをあきらめ給えと云ったのだから、それは誰にも決定出来ない。

その上新聞雑誌の輿論（よろん）も、蟹に同情を寄せたものはほとんど一つもなかったようである。蟹の猿を殺したのは私憤（しふん）の結果にほかならない。しかもその私憤たるや、己（おのれ）の無知と軽卒（けいそつ）とから猿に利益を占められたのを忌々（いまいま）しがっただけではないか？

優勝劣敗の世の中にこう云う私憤を洩（も）らすとすれば、愚者にあらずんば狂者である。——と云う非難が多かったらしい。現に商業会議所会頭某男爵（だんしゃく）のごときは大体上（かみ）のような意見と共に、蟹の猿を殺したのも多少は流行の危険思想にかぶれたのであろうと論断した。そのせいか蟹の仇打（かたきう）ち以来、某男爵は壮士のほかにも、ブルドッグを十頭飼（か）ったそうである。

かつまた蟹の仇打ちはいわゆる識者の間（あいだ）にも、一向（いっこう）好評を博さなかった。大学教授某博士（はかせ）は倫理学上の見地から、蟹の猿を殺したのは復讐（ふく

しゅう)の意志に出(で)たものである、復讐は善と称し難いと云った。それから社会主義の某首領は蟹は柿とか握り飯とか云う私有財産を難有(ありがた)がっていたから、白や蜂や卵なども反動的思想を持っていたのであろう、事によると尻押(しりお)しをしたのは国粹会(こくすいかい)かも知れないと云った。それから某宗(ぼうしゅう)の管長某師は蟹は仏慈悲(ぶつじひ)を知らなかったらしい、たとい青柿を投げつけられたとしても、仏慈悲を知っていさえすれば、猿の所業を憎む代りに、反(かえ)ってそれを憐んだであろう。ああ、思えば一度でも好(い)いから、わたしの説教を聴かせたかったと云った。それから——また各方面にいろいろ批評する名士はあったが、いずれも蟹の仇打ちには不賛成(ふさんせい)の声ばかりだった。そう云う中にたった一人、蟹のために気を吐いたのは酒豪(しゅごう)兼詩人の某代議士である。代議士は蟹の仇打ちは武士道(ぶしどう)の精神と一致すると云った。しかしこんな時代遅れの議論は誰の耳にも止(とま)るはずはない。のみならず新聞のゴシップによると、その代議士は数年以前、動物園を見物中、猿に尿(いばり)をかけられたことを遺恨(いこん)に思っていたそうである。

お伽噺(とぎばなし)しか知らない読者は、悲しい蟹の運命に同情の涙を落すかも知れない。しかし蟹の死は当然である。それを気の毒に思いなどするのは、婦女童幼のセンチメンタリズムに過ぎない。天下は蟹の死を是(ぜ)なりとした。現に死刑の行われた夜(よ)、判事、検事、弁護士、看守(かんしゅ)、死刑執行人、教誨師(きょうかいし)等は四十八時間熟睡したそうである。その上皆夢の中に、天国の門を見たそうである。天国は彼等の話によると、封建時代の城に似たデパートメント・ストアらしい。

ついでに蟹の死んだ後(のち)、蟹の家庭はどうしたか、それも少し書いて置きたい。蟹の妻は売笑婦(ばいしょうふ)になった。なった動機は貧困のためか、彼女自身の性情のためか、どちらか未(いまだ)に判然しない。蟹の長男は父の没後、新聞雑誌の用語を使うと、「翻然(ほんぜん)と心を改めた。」今は何でもある株屋の番頭か何かしていると云う。この蟹はある時自分の穴へ、同類の肉を食うために、怪我(けが)をした仲間を引きずりこんだ。クロボトキンが相互扶助論(そうごふじょろん)の中に、蟹も同類を劬(いたわ)ると云う実例を引いたのはこの蟹である。次男の蟹は小説家になった。勿論(もちろん)小説家のことだから、女に惚(ほ)れるほかは何もしない。ただ父蟹の一生を例に、善は悪の異名(いみょう)であるなどと、好(い)い加減(かげん)な皮肉を並べている。三男の蟹は愚物(ぐぶつ)だったから、蟹よりほかのものになれなかった。それが横這(よこば)いに歩いていると、握り飯が一つ落ちていた。握り飯は彼の好物だった。彼は大きい鋏(はさみ)の先にこの獲物(えもの)を拾い上げた。すると高い柿の木の梢(こずえ)に虱(しらみ)を取っていた猿が一匹、——その先は話す必要はあるまい。

とにかく猿と戦ったが最後、蟹は必ず天下のために殺されることだけは事実である。語を天下の読者に寄す。君たちもたいてい蟹なんですよ。

(大正十二年二月)

注：“猿蟹合戦”和“桃太郎”都是日本传统故事的代表作。芥川先生的续写与原作有着天壤之别。教员应当引导学生充分发表自己对这两篇文章的见解。

第三課 お風呂とトイレ

授课建议:

本篇文章是介绍日本人生活文化的一篇文章，文字并不难。文章部分对日本的洗浴文化与美国做了对比。因此本课授课中应注意多介绍一些日本人洗浴方面的习俗，从家庭的卫生设施到每日的卫生习惯，对学生感兴趣的如“男女同浴”等问题重点讲解其背后的文化背景，注意纠正学生的一些文化误解。讲解中如采用中日对比式可能效果会更好些。建议使用 powerpoint。

出题意向:

关于洗浴以及卫生方面的词语虽属常用词汇，但因教材等的影响，这类词汇常常想说但不会说。因此，本练习中将这方面的一些常用词汇汇集起来，希望学生借助这个练习记住这些单词。另外，也希望通过本篇文章培养学生对文化对比的兴趣。通过对比加深区别认识，提高概括归纳能力。

相关链接:

<http://www.yunokuni.com/nenshi/vol5/index.html>

<http://ryuguu.pro.tok2.com/etiketo.html>

练习答案:

(一)

1、(略)

2、①ている ②ておい ③ていません ④てあった ⑤てあった ⑥ている ⑦ている
⑧ておいた

3、c × e ×

4、(略)

(二)

1、B 2、A 3、B

推荐阅读:

「日本のトイレ」

田中：アメリカではトイレ(bathroom) を使っていない時にドアを開けておきますね。

ホワイト：はい、そうです。

田中：でも、私はそれを知りませんでした。だから、(therefore)、アメリカのホストファ

ミリーの家でトイレを使って、いつもドアを閉めておきました。

ホワイト：じゃあ、次に使う人は誰かがトイレを使っていると思うでしょうね。

田中：ええ、日本ではいつもトイレのドアを閉めておくので、アメリカでもドアを閉めておくと思いました。

ホワイト：えっ、日本ではいつもトイレのドアを閉めておくんですか？

田中：ええ、そうです。スリッパもトイレでしか使わないスリッパを使います。

ホワイト：じゃあ、トイレのあと。トイレのスリッパを脱ぐんですね。

田中：はい、トイレを使う時にトイレのスリッパを履いて、終わった時にトイレのなかで脱ぎます。

ホワイト：そうですか。わかりました。

第四課 「きつねうどん」と「たぬきそば」

授课建议：

本篇文章介绍的是日本的食文化的一个方面，对日本料理中常见的“うどん”和“そば”作了介绍。日本料理很多来源于中国料理，但又与中国料理大相径庭。因此，希望以这篇文章为突破口，扩充学生对日本食文化的认识。另外，在“食为天”的中国，很多食品的名字也与动物有关。这些名称的选用也反映了不同文化中动物的比喻意义的异同。可以引导学生搜集一些这方面的材料，有兴趣的可做进一步深入对比研究。

对食品的介绍离不开感官认识。因此，建议结合图片对文中出现的及一些有代表性的料理做一介绍。这样不仅可以提高学习兴趣，更可以扩充词汇量。

出题意向：

本篇语言难度不大。练习中以动词使用为主。

相关链接：

http://homepage2.nifty.com/gyotoku_zatugaku/shoku-udonsoba.htm

练习答案：

(一)

1、①のせて ②残って ③あげた ④だまして ⑤つけた

2、(略)

3、(略)

(二)

1、C 2、C 3、B 4、D

5、A 6、C 7、D

推荐阅读：

「日本人とラーメン」

スミス：日本のテレビを見るとラーメンの宣伝がたくさんありますね。

山下：ええ、日本人は本当にラーメンが好きですね。私も週に2～3回昼御飯にラーメンを食べます。

スミス：「ラーメン」というのは中国語ですか。

山下：そうだと思います。中国語で「引き延ばして作る麺」という意味の「拉麺（ラーミ